

熊本すぎかみ農場だより

創刊号
平成27年6月1日

人づくり

地域づくり

組織づくり

産地づくり

ご挨拶



代表理事 大澤 洋一

新緑の候、組合員の皆様には農繁期の農作業等に大変ご多忙の事と存じます。

この度、「熊本すぎかみ農場だより」の広報誌を発刊することになりましたので一言ご挨拶申し上げます。農事組合法人熊本すぎかみ農場も皆様方のご理解とご協力で設立し、六ヶ月を経過しました。改めまして法人発足に当たり衷心より感謝を申し上げます。城南町杉上地域でも農業を取り巻く環境は様変わりして高齢化が進み、後継者がいない家が多くなり、このままでは立派な美田も守れなくなりかねません。そこで、地域の農地は地域で守るという大原則のもと32項目からなる農業生産法人設立構想を作成しました。それは法人の必要性、農作業のあり方、法人経営計画等を、法人設立前に集落ごとに農家の皆様へ説明しました。結果、多数の方のご理解を得て杉上地域に農業生産法人を設立することが出来ました。熊本すぎかみ農場に出資された皆様へお礼申し上げます。この「熊本すぎかみ農場だより」を通じて皆様方との意思疎通を図っていききたいと思っておりますので、ご意見など宜しくお願い申し上げます。熊本すぎかみ農場は現在、小麦の法人直営栽培が約9畝、大豆栽培予定が約15畝、皆様の農地を農地中間管理機構（農地利用権設定）へ約200畝預け法人が借り受ける事業等、本来の農業生産法人効果が出てまいりました。今後熊本すぎかみ農場職員が一丸となって法人経営に精進し、皆様の農業生産コスト低減等に努力してまいります。更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。これから麦刈り、田植え、大豆播種と農繁期に成りますので健康に充分留意されて農作業に精を出され、小麦の豊作を願いましてご挨拶と致します。

『法人設立からの主な行事』

- H26. 11/12 設立総会、記念式典、祝賀会
- H26. 11/14 法人設立登記
- 理事会・・・・・・・・・・10回開催
- 部長（理事）企画会議・・・・・・・・12回開催
- 運営委員会会議・・・・・・・・・・5回開催
- 農地中間管理事業説明会・・・・・・・・5回開催
- 農地中間管理機構へ農地預け手続・・4回
- 女性部農産物加工研修会・・・・・・・・2回開催
- 農業機械導入委員会・・・・・・・・・・3回開催
- 視察受け入れ 合計10件
- 佐賀県（白石地区） 7団体
- 福岡県（行橋市） 1団体
- 鹿児島県（JA中央会） 1団体
- JA上益城 嘉島支所 1団体

農業公社へ農地貸付

利用権設定200畝に達する

法人設立構想で、農地の利用権設定目標を二年後に80%、五年後に100%を予定しておりました。県農業公社の農地中間管理事業の推進に伴い、四月末時点で約1195筆、190ヘクタール、すぎかみ農場全体の約80%の申請が完了しました。構成員及び地権者の方々、ご協力頂きありがとうございます。なお、五月の申請を10ヘクタール行いますので、20ヘクタールに達する予定です。

大型農業機械導入

平成27年2月 “平成26年度くまもと土地利用型農業競争力強化支援（低コストパイロット地区支援）事業”で以下の高性能農業機械を導入致しました。



ブームスプレーヤ
(防除・中耕兼用)

コンバイン(6条刈)

トラクター
(83馬力)

作業依頼 受け付けます

機械の故障・病気といった 急な出来事があった場合も安心

法人が麦刈り、代かき、田植え、大豆播種を受託します。地区役員、法人事務所までご連絡下さい。

▼ 法人の受託作業料金 (10アール当たり) ▼

作業	組合員	組合員外	申し込み期限
麦刈り (ライスセンター運搬込み)	7,000 円	9,000 円	緊急時 (故障・病気 等)
トラクター耕起	3,000 円	---	6月5日 (金)
水稲 代かき	3,000 円	---	6月5日 (金)
田植え	4,500 円	5,500 円	6月17日 (水)
大豆播種 (植え幅はすぎかみ農場で検討)	3,500 円	4,500 円	6月25日 (木)

※ 熊本すぎかみ農場は法人独自の料金で、5月の役員会で協議した金額です

農作業従事者 随時募集

法人では小麦218.5畝(内法人直営8.8畝)

大豆直営15畝の植付けを予定しています。

その為、次の作業従事者を募集します。

- ◎ 大型農業機械運転 時給：1,200 円
(トラクター、コンバイン、田植え機など)
- ◎ 作業補助 時給：900 円
- ◎ 通常作業 (野菜生産など) 時給：800 円

※ 労災保険、通勤手当有り

作業時間は原則8時間ですが、農繁期不規則になります。

申し込みは履歴書を持参の上、熊本すぎかみ農場事務所まで。

熊本すぎかみ農場の

ロゴマーク 募集

募集

募集内容

- ◎カラーは4色程、単色でも使用可能であること。
- ◎A4サイズ用紙に12cm×12cm 枠内で。

応募資格 どなたでも応募できます。

応募方法

- ◎作品の下に氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、年齢、職業、作品説明を記入してください。
- ◎持参または郵送で応募してください。

応募締切 平成27年6月15日(月) 当日消印有効

選考・賞

- ◎役員で審査を行い、採用作品一点を決定します。
- ◎賞状及び副賞(特産品)を第一回総会で表彰

注意

- ◎未公表作品であること。
 - ◎著作権・使用权等は熊本すぎかみ農場に帰属します。
- 募集要領の詳細については法人事務所にお尋ね下さい。

女性部運営委員

『豆腐』と『きな粉』づくりに挑戦

今年四月より毎月第二火曜日に女性運営委員で野菜生産、農産物加工研修会を行っています。第1回目は(元 家庭科教員)立山ちづ子先生ご指導のもと、地元大豆を使用した「豆腐」と「きな粉」を作りました。「昔はよく作っていたけどね〜」「豆腐、きな粉ってこんなに簡単に作れるとね〜」と、昔を懐かしみながら作る人や、当たり前前にある既製品が、簡単につくれるという驚きもあり、すぎかみ地域で採れた素材で女性部の親交が深められた研修会になりました。

すぎかみ農場で

城南町の特産品を作ろう！

第2回目は構成員さんお手製のニシノカオリ小麦を使用したパンやクッキー、巻き寿司等を持ち寄り、今後の活動についての意見交換会を行いました。農産加工部部長の西塔敏美理事より「すぎかみ農場で城南町の特産品を作ろう！」という目標を掲げていただき、これから作ってみたい作物や、加工食品についての意見を出し合いました。また各自で道の駅めぐりを行った結果発表会で、印象に残った特産物や加工品、催し物等、様々な意見交換を行い、今後の活動の参考になる研修会になりました。



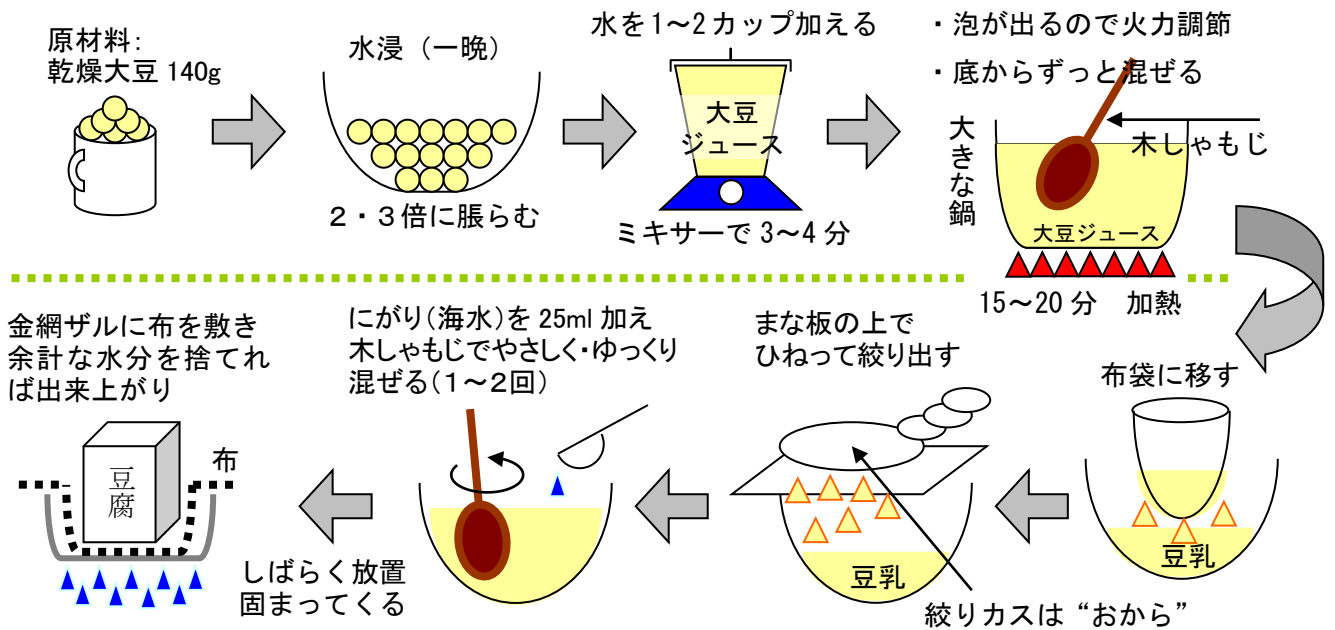
第2回 研修の様子



第1回 研修の様子



ご家庭で豆乳・豆腐を作ってみませんか？ レシピ・コーナー



お知らせ

“水張り水田” “不作地水田” をお貸しください

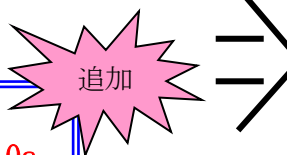
大豆団地化対策などで10アールあたり “25,000円” 法人がお支払します！

水田の表作で水張り等、不作付を計画しておられる方は特別対策金で法人がお借りし、大豆を作付けます。

5月12日 役員会 議決

(通常)

水田小作料：9,000円/10a
+
集積協力対策：1,000円/10a



+
大豆団地化対策金：15,000円/10a

<具体例>

水田表作の大豆のみ貸す場合
10アール当たり 25,000円

水田表裏作の大豆・麦で貸す場合
10アール当たり 35,000円

= 創刊 編集後記 =

農事組合法人熊本すぎかみ農場は設立して6ヶ月が経過し、はや第1回決算期を迎えます。法人の事業内容について県、市、JA熊本うきなどからご指導、ご支援を受けながら、進めてまいりました。また、組合員皆様などにも色々な法人事業内容を説明したり意見を聴いたりして、法人経営等に当たっております。現在では農業生産法人事業が定着しつつあります。なお、5月31日が第1回の決算日となり、第1回通常総会は7月開催予定となっております。ご出席を宜しくお願い致します。今後、大澤洋一代表理事長以下の役員と職員、一体となって法人経営の安定と皆様の農作業合理化等に頑張っております。

農業共済組合の公認立て札にもなっております。

- 立て札の役割 ■
- ・ 麦、水稲、大豆の農薬散布記録、チェック、受託作業関係
- ・ 農業共済組合加入との共用
- (農産物共済加入の確認、災害時の記録チェックなど)

農地利用立て札のお願いと役割について
麦の作付け時にお配りした立て札は、全農地に立てることとしております。小麦の収穫が終わった後も、水稲や大豆の農薬防除、収穫などに利用しますので、そのまま立てて頂きますようお願い致します。まだ立て札をもらわれていない農地は後日お配りしますので水稲、大豆で立てていただくようになります。

< 各種 お問い合わせ・ご依頼 >

農事組合法人

熊本すぎかみ農場

〒861-4234 熊本市 南区 城南町 永 4 4 4 - 1

Tel : 0964-27-4417

Fax : 0964-27-4418

e-mail : sugikami-noujou@festa.ocn.ne.jp

■発行：熊本すぎかみ農場 ■発行責任者：代表理事長 大澤洋一